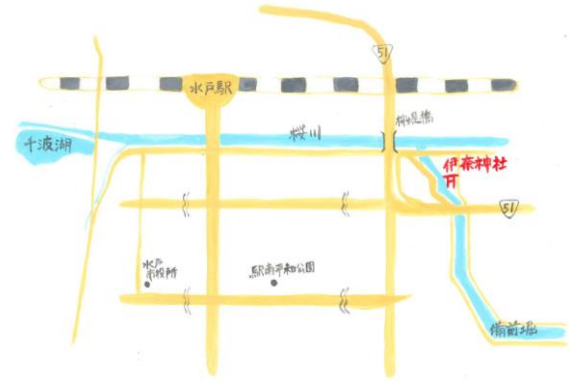


## 水土里レポート

投稿月日	令和3年11月22日
タイトル	「伊奈神社例祭」が執り行われました
水土里レポーター名	茨城土連 主事 隠岐 龍也



【挨拶をする千波湖土地改良区 鈴木理事長】



位置図

千波湖土地改良区の役員及び町内会の方々の参加の下、令和3年11月19日（金）水戸市柳町の備前堀のほとりにある伊奈神社にて「伊奈神社例祭」が開催されました。

疏水百選に選定されている備前堀用水は、伊奈備前守忠次により現在の千波湖土地改良区受益地の20ヶ村に水利の改良と併せ新田開発を行うために千波湖水を導水する基幹用水路として新たに掘削されたと言われており、これが千波湖土地改良区の始まりとなっています。

伊奈神社は、それらの伊奈備前守忠次の功業に遺徳を偲び、これを後世に伝えるため、昭和10年に千波湖土地改良区（当時、千波湖普通水利組合）によって建立されました。神社には水利の守護神として神霊を奉祀し、その贈位を永久に執行することとして毎年11月19日を例祭日と定め、神前に献上旗と供物を奉納し、神主による祝詞奏上と併せて役員等により水利の安全を祈願することとしています。



備前堀用水



伊奈神社